

中部横断自動車道(新清水JCT～増穂IC間)連絡調整会議(第1回)

説明資料

平成28年8月19日

国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所
中日本高速道路株式会社東京支社
清水工事事務所
南アルプス工事事務所

新清水JCT～増穂IC間の状況

- ・ 本線用地は、新清水JCT～富沢IC間は、約99%取得済み。富沢IC～増穂IC間は、100%取得済み。
- ・ 事業中区間の全延長約58.3kmのうち、トンネル延長が約6割、橋梁延長が約2割。
- ・ トンネル30本(延長約32.6km)の全てに工事着手。約3割が掘削未了。
- ・ 橋梁58橋のうち、38橋が未完成。



事業担当区間	新清水JCT～山梨県境	静岡県境～富沢IC	富沢IC～六郷IC	六郷IC～増穂IC
担当工事事務所	NEXCO中日本 清水工事事務所	NEXCO中日本 南アルプス工事事務所	国土交通省 甲府河川国道事務所	NEXCO中日本 南アルプス工事事務所



① 樽峠トンネル



② 富士川第一橋



③ 楮根第三トンネル



④ 楮根第四トンネル



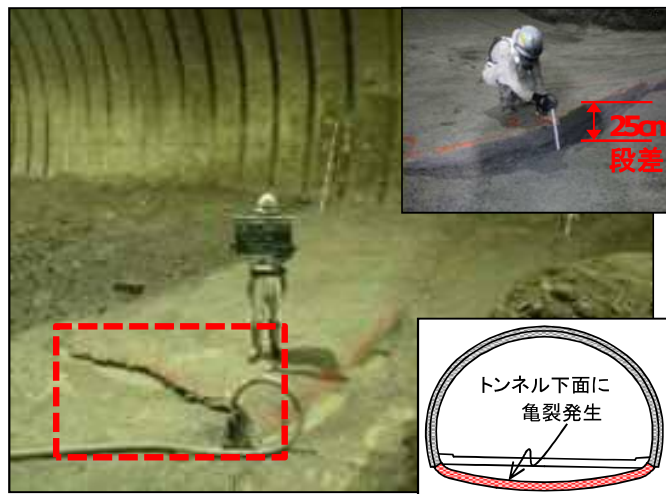
⑤ 上八木沢トンネル
※トンネル・橋梁名称は仮称です。

想定以上に脆い地盤による掘削面の崩落、トンネル掘削後の断面の変形

■掘削面の崩落(楮根第3トンネル)^{かぞね}

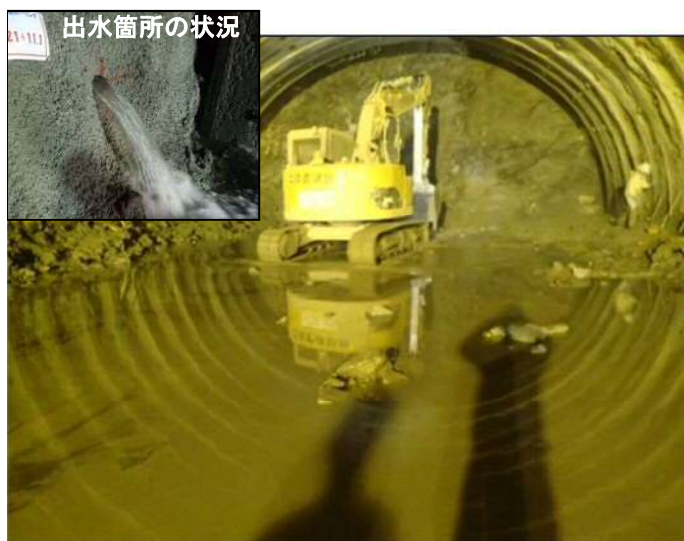


■地盤の膨張によりトンネル断面が圧縮され、掘削後の断面に変形が生じ、下面に亀裂が発生(城山トンネル)^{しろやま}



トンネル掘削中の湧水の発生

■トンネル坑内の冠水の状況(上八木沢トンネル)^{かみやぎさわ}



■トンネル坑内の冠水の状況(楮根第4トンネル)^{かぞね}



掘削土(重金属を含む)の処理と運搬

■掘削土の重金属含有を判定するヤード(森山トンネル)^{もりやま}



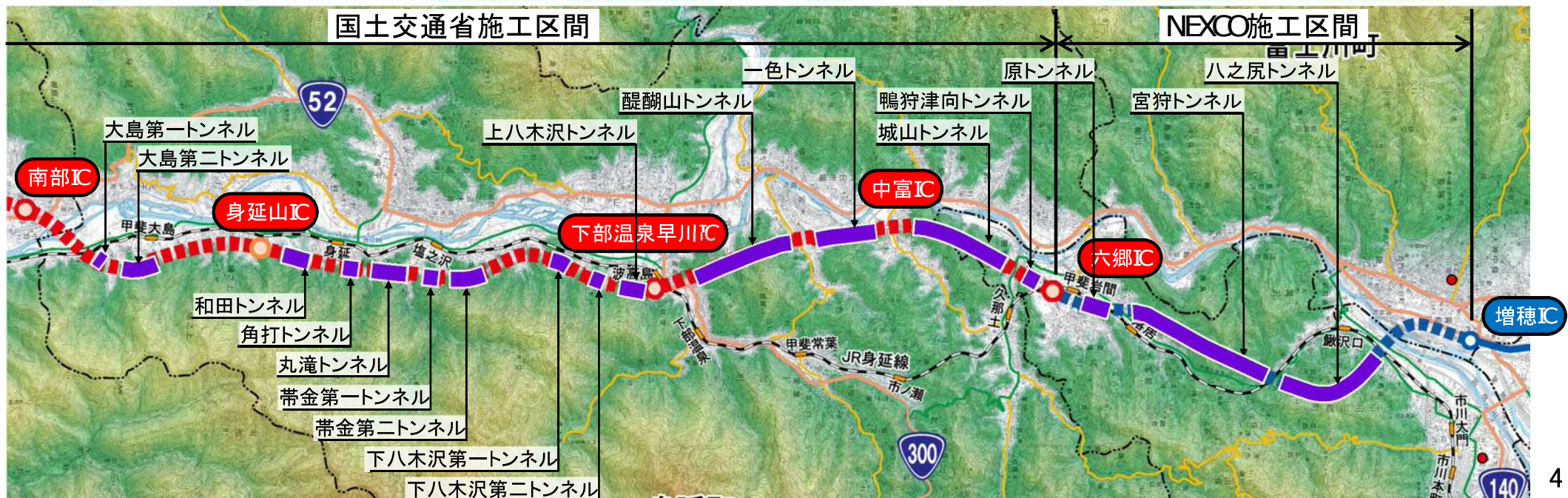
■地域内の道路を利用した掘削土の運搬状況



■全30トンネルで発生している難航事象

IC・JCT 位置	トンネル名	延長(m)	掘削長(m) H28.7末	崩落	断面 変形	湧水	重金属
新清水JCT							
	前沢	682	682				
	湯沢第一	2,295	2,295				●
	湯沢第二	199	199				●
	樽峠	4,999	4,266	●			●
	石合	509	0				
	森山	1,734	529				●
	東根熊	766	460				●
	平	506	0				
富沢IC							
	楮根第一	380	124	●			●
	楮根第二	131	131	●			●
	楮根第三	165	165	●	●		●
	楮根第四	1,852	1,083	●		●	●
	塩沢	649	79	●	●		●
南部IC							
	大島第一	211	211	●			
	大島第二	902	118	●		●	●
身延山IC							
	和田	731	730	●			●
	角打	310	48				
	丸滝	925	899				
	帯金第一	267	95			●	
	帯金第二	856	174	●			●
	下八木沢第一	399	0				
	下八木沢第二	284	90	●			●
	上八木沢	672	544	●		●	●
下部温泉早川IC							
	醍醐山	2,410	2,410	●			●
	一色	1,275	613	●			
中富IC							
	城山	2,087	1,401	●	●		●
	鴨狩津向	355	355	●		●	●
六郷IC							
	原	751	751	●	●		●
	宮狩	2,892	2,892		●		●
	八之尻	2,469	2,469	●	●		●
増穂IC							

中部横断自動車道(新清水JCT～増穂IC)トンネル位置図



※トンネル名称は仮称です。